

小節	練習曲と留意点	備考
Che Sara		(混声合唱)
11～14 小節	①4 声部とも同じ音なので隣りパートを良く聞いて ②13 小節のラの音をぶつけて押さないように	全
20～26 小節	①長音 (2 分音符) の終りがしぼんでしまわないように ②スラーをつないで (特に、22～26 小節はカンタブレスを有効に使って)	全
かきつばた		市民合唱祭(3/29)
全般	①p と pp があちこちに出てくるが、いずれも“弱く小さく”だけでなく唇に緊張感をもって(ただし、唇を大きく開けずに) ②p→pp への変化を意識して (聞いている人に伝わるように)	全
7～8 小節	“おんごーのてにーかおりー”の“て”と“か”の子音をハッキリと。しかし、“か”の口形が横に開きすぎないように	全
17～18 小節	“なきあかすー”は少しユックリ目につないで	全
20 小節	“ひんちいた”の“ち”の子音を立ててハッキリと	Br・Bs
24～29 小節	“…のー”は少し控え目にし 29 小節までの <i>cresc.</i> をシッカリ	全
32～33 小節	“…かおりー”の <i>decresc.</i> は消え入るのが速すぎる。“りー”に入ってから <i>decresc.</i> するぐらいの表現で OK	T1
35 小節	“…しおれてー”の“てー”の音程に注意 (下からずり上げないように)	T2
時代		市民合唱祭(3/29)
4～8 小節	①明るい声で。T1 と T2、Br と Bs はそれぞれ同じ音(uni.)と異なる音(div.)を相互に確認しながら歌いましょう ②8 小節の“どー”の音を胸に落とさないように (明るく)	全
11～18 小節	①mp を少し抑えて緊張感のある声で (多少抑揚はあるが基本的に 18 小節まで mp のまま) ②17～18 小節の <i>cresc.</i> は T1 と T2 のみ	Br・Bs T1・T2
20～21 小節	“きょうの”は T1 が先行して Br・Bs が続いて T2 が後を追う。やり取りを意識して“きょう”のことばをハッキリと	全
22～23 小節	“…ましょー”の“よー”の発声が暗くならないように	全
27～32 小節	<i>piu forte</i> を 26 小節までの f と区別して	全
37～38 小節	“まーわーるー”の“わー”と“るー”は思い切って上がって	T1
38～45 小節	38 小節から <i>a tempo</i> に注意。42 小節からも <i>tempo</i> を保って	T1
45～58 小節	強弱に注意！ : ff のまま 49 小節まで、さらに <i>piu forte</i> で 53 小節まで。54 小節で p に落とし <i>cresc.</i> して 59 小節で f に	全
琵琶湖周航の歌		
15～16 小節	<i>cresc.</i> をもっと利かして	全
29～36 小節	強弱に注意！ : mp→ <i>cresc.</i> →f→dim.→mp と変化	全
58～64 小節	こちらは速さの変化に注意！ : rit.→Poco meno mosso→Tempo I に戻って最後の 62 小節から rit.をかける	全 (つづく)

海、その愛		
40～48 小節	mp だが mf のつもりでタツプリ目に	T1・T2
44～47 小節	16 分音符のリズムを歯切れよく、そのことばも活舌よく	T1・T2
47～48 小節	“…あずけーようー” の “ようー” の音程に注意。のどを開けて頭の中でひびかせて (明るく)	T1・T2
夜の霰		
15～18 小節	二度目の “さあーつとー” のラの音程にシッカリ上がって	T1
32～35、 44～47 小節	“タンタタンタンタン” のパートと “2 連符” のパートはお互いに相手の音を聞き合って	T1・T2/Br・Bs

* 歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。 T1 : 市村